

高等部2年 ブラウブリッツ秋田とのサッカー交流

「秋田の良さを知る」というテーマで、総合的な探究の時間の学習に取り組んでいる高2。『由利本荘にかほ地域』にゆかりのあるブラウブリッツ秋田について調べ、サッカー交流を行いました。高2はサッカー部所属が1名のみ。サッカー未経験の生徒も多く、この日のサッカー交流を楽しみにしていました。

7月14日(木)晴天の日、ブラウブリッツ秋田の加藤慎太郎選手とクラブコミュニケーターの前山さんが来てくれました。長身の加藤選手が登場すると、女子たちの大歓声と男子たちの歓喜の音が!



うまく蹴るためのコツなどを教えてもらいながら、手でボールを使いながらの「鬼ごっこ」や足でボールを使いながらの「だるまさんがころんだ」など、楽しみながらサッカーに親しみました。ミニゲームでは、暑い中での全力疾走で汗まみれに…。

サッカー交流後の質問タイムでは「どうすれば身長が高くなりますか?」「朝と夜のルーティーンはありますか?」「食事でご飯を付けていることはありますか?」などの質問に加藤選手が答えてくれました。



短時間の交流でしたが、終始みんなが笑顔で楽しい時間でした。



<生徒の感想より>

- ☆あつという間でした。今度はもっと長い時間やりたいし、たくさん質問したり、話したりしたいです。
- ☆ボールを持ってやっただるまさんが転んだが楽しかったです。シュートはできなかったけど、ディフェンスがたくさんできました。
- ☆サッカーのことは詳しくないけど、選手の方と交流してスポーツの楽しさを知ることができました。
- ☆加藤選手が言っていた「みなさんが仲間と協力できていて良かった」という言葉をこれからも続けていきたいです。
- ☆またサッカー交流をしたいです。とても楽しかったです。また来てほしいです。(全員)